

平成 30 年度

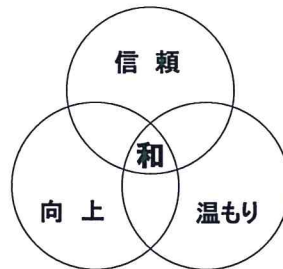
事業計画

社会福祉法人 遊佐厚生会

社会福祉法人
遊佐厚生会

基本理念

「信頼・向上、 そして温もり」



- 福祉事業をとおして地域社会に貢献し、強い「信頼」を得られる法人をめざします。
- 時代の変化を鋭敏にとらえる感性を持ち、思考力・判断力・技術力の「向上」につとめます。
- サービスの基本は「心」。謙虚な気持ちで人を思いやる、「温もり」にあふれた施設づくりをめざします。

1. 人権を尊重し、安全と安心の福祉サービスの提供

利用者一人ひとりの人権を尊重し、その人らしく安心して生活ができるように、福祉サービスの提供や自立の支援に努めます。

2. サービスの質の向上

質の高い福祉サービスを提供するため職員の専門知識の習得、技術力向上を目的とした計画的な教育、研修を行なうとともに、利用者やその家族等からの苦情、相談に対応する遊佐厚生会苦情処理委員会を各施設に配置して、適切な解決とサービスの質の向上に努めます。

3. 地域福祉の推進

これまでの積み上げてきた地域福祉における知識、経験、実績をもとに、社会福祉法人としてより一層充実した地域に対しての福祉サービスの提供に努めます。

4. コンプライアンスの徹底

社会福祉関係法令をはじめとして社会的規範、モラル等を遵守し、公共的・公益的信頼性の高い事業運営に努めます。

5. 法人の業務及び財務状況の情報開示による透明性の向上

法人や全国社会福祉法人経営者協議会のホームページ、各施設の広報誌等で法人の業務や財務状況の情報開示を行い、法人の事業運営の信頼を得るため透明性を向上させます。

6. 経営組織の強化

法人経営の意思決定を行なう理事会や法人経営の基本的事項についての議決機関である評議員会の機能を十分に果たして経営組織のガバナンスを強化し、円滑な組織運営を図ります。

7. 経営の安定

会計事務所を交えた経営会議を毎月開催して各施設の経営実態の把握と経営分析を行いながら、安定した法人経営に向けた中長期的計画を策定し、事業経営の効率性を高め経営基盤の確立に努めます。

8. 人事管理制度の確立・福利厚生の実施

職員個々人の仕事の成果が適正に評価される人事評価制度の確立と福利厚生の実施を図り、職員が希望を持って働き続けられるキャリアパスの構築など、適切な人事・労務管理に努め、職員が仕事を通じて成長と達成感を実感できる働きやすい職場づくりに努めます。

平成30年度 障がい者施設経営の基本方針

障害者自立支援法(現・障害者総合支援法)の施行から11年が経過し、障害福祉サービスを提供する事業所数は大幅に増え、またそのサービスを利用する利用者数も倍増するなど、障がい者への支援は年々拡充しております。平成30年度は3年ごとに行われる報酬体系の見直し年度に当たり、次のような基本的考えに沿って、障害福祉サービス等報酬改定が実施されます。

- ① 障害者の重度化・高齢化を踏まえた障害者の地域移行・地域生活の支援
- ② 障害児支援の適切なサービス提供体制の確保(医療的ケア児への対応)
- ③ 精神障害者の地域移行の推進
- ④ 就労継続支援に係る工賃等の向上や就労移行・就労定着の促進
- ⑤ 効率的かつ効果的サービスの提供ができるようサービスの質を評価した報酬体系の整備

その結果、改定率は全体でプラス0.47%となり、基本報酬・加算ごとに増減のメリハリをつけた改定がなされております。障がい者の重度化・高齢化・医療的ケアの増加に伴い、障害福祉サービス等の利用者が多様化している中で、個々のニーズや障がいの特性に対応できる施設の経営が問われることとなります。平成30年度は、施設経営の持続可能性を確保する上で、これまで提供してきた事業サービスや支援体制等の見直しをはかり、新たな事業サービスへの移行と安定的な利用者確保につながる支援体制づくりに向け、十分な検討を重ねてまいります。

『障がいは個性である』この言葉に示された人権尊重の理念と差別解消への限らない願いを根底に置きつつ、地域における施設が果たすべき役割を認識し、障がい者支援施設「月光園」及び多機能型事業所「ゆうとびい」の基本方針を次のように掲げます。

1. 利用者の尊厳と人権を尊重し、利用者が主体的・自主的に生活できるよう支援します。
2. 障がい者の専門施設として、地域の障がい者やその家族が安心して利用できる「地域の拠点」を担う施設づくりをめざします。
3. 個々のニーズを尊重し、利用者一人一人に質の高いサービスの提供ができる職員スタッフの育成に取り組みます。
4. 障がいのある方が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう相談支援の強化につとめます。

障がい者支援施設 月光園事業計画

- ◎ やさしさと思いやりの心で、利用者が安心して生活できる施設づくりを目指します。

【重点事項】

1. 生活支援について

- ・介護のプロとして、利用者の安心した生活と安全な環境が提供できるように、「ひやり・はっと」の検証や虐待防止に努め、信頼を得られる支援を目指します。
- ・生活の場として温かいサービスの提供は元より、行事・教室・グループ活動等を通して、楽しみを共有できる生活を支援していきます。
- ・個別ケアを基本とするグループケアを維持しながら、隣接するグループ同士の連携を強め、より利用者のニーズに対応できる支援体制作りに取り組んでいきます。

2. 医療と健康管理について

- ・医療における「ひやり・はっと」を検証し、原因究明と再発防止に努めます。
- ・感染症では常に地域の情報を職員が共有し、予防に努めるとともに、発生時は速やかに対応しながら拡大防止に努めます。
- ・衛生委員会では産業医と衛生委員会を中心に労働災害・メンタルヘルス・健康診断の啓発活動や職員の健康増進を図ります。
- ・利用者の高齢化・重度化・医療的ケアの増加に伴い、通院や入院が増えている中、嘱託医及び各医療機関と連携を取りながら、早期発見・早期治療、重症化の予防に努めます。

3. 栄養管理と給食について

- ・利用者に満足していただける食事を提供するために、給食懇談会を開催し、利用者の希望や意見が反映された献立づくりができるように努めます。
- ・個々の容態にあわせた食事を提供できるよう、他職種と連携し、アセスメントを行っていきます。
- ・嚥下診断の評価を共有し、安全で食べやすい食事を提供することに努めます。

4. リハビリ活動について

- ・リハビリ室を午前・午後どちらの時間帯も解放し、装置や器具類を使用した機能訓練をより充実したものとし、これまでよりも多くの利用者の活動を引き出し、機能低下予防と活動量の維持を図ります。
- ・四季の移り変わりを感じられるような作品を定期的に製作し、個人の得意とする作業を盛り込み個性を生かした作品作りを目指します。
- ・創作活動では交流のきっかけの場とし、イベントやレクリエーションへの参加意欲を高めていきます。
- ・短期利用者及びマンツーマンでの支援が必要な利用者に対して、個別の時間を設け、在宅生活のアドバイスや動作指導など具体的な相談を行っていきます。

5. 職員研修について

- ・外部研修の開催情報を公開することで自主的な参加を促し、各分野における専門職としての知識の修得と技術の向上を図り、職員のスキルアップを目指します。
- ・生活支援員の経管栄養や吸引に関わる研修を継続し、より多くの喀痰吸引資格取得者の確保に向けて、看護師と生活支援員の連携が図られるように実施していきます。
- ・支援する際の言葉使いや態度で利用者を傷つけないように、またゆったりとした気持ちでサービス提供ができるように、職員の心のケアとプロとしての自覚を育むための研修会を開催していきます。

6. 家族・地域との連携について

- ・家族と職員の信頼関係を構築するために、年間を通して毎月第一日曜日を「家族交流の日」とし、利用者の近況報告や園行事・グループ活動等を周知し、家族とのコミュニケーションを図っていきます。
- ・年3回の「月光園だより」を発行することで、利用者の生活状況や家族会事業、ボランティアの活動状況または園行事等を、家族や地域の方に紹介していきます。
- ・年間行事のイベントや教室・サークル活動には、多くの方々の参加やボランティアの要請を呼びかけ、その活動を通し施設への理解が深まるように努めていきます。

7. 災害防止活動について

- ・定期的に避難訓練及び防災設備器具の安全点検を行い、利用者の生命及び安全確保に努めます。
- ・近隣地区住民と遊佐町消防団第3分団、広域消防署の方々で行う総合避難訓練を実施し、災害時に備え協力体制を築きます。
- ・夜間時において通報避難訓練を実施し、昼間時との違いから生じる避難誘導等の困難性を経験することで、状況判断力や職員間連携の強化を図っていきます。
- ・年に一度防災に関する内部研修を行い、防災活動に関する内容を理解していく機会を設けます。

8. 短期利用サービスについて

- ・利用者、家族とのコミュニケーションを大切にし、安心・安全に、また快適に利用して頂けるよう、個々に配慮した支援に努めます。
- ・新規利用者には利用日数や生活様式、居室環境など、本人と家族の要望を取り入れ、不安無く利用出来るように、一人ひとりに合わせたサービスの提供に努めます。
- ・各事業所や相談支援専門員と情報を共有し、相互の連携を図りながら、より良い支援に努めます。

障がい者相談支援センター月光園事業計画

- ◎ 障がいのある人や家族が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるようお手伝い致します。

【重点事項】

1. 一般相談支援事業（地域移行支援、地域定着支援）について
 - ・地域で安心して過ごせるように、定期的または随時自宅訪問を行い、行政・医療・サービス事業所等、各関係機関と連携を図り支援します。

2. 特定相談支援事業について
 - ・障がい者が自立した日常生活、また社会生活を営むことが出来るよう、幼少期、学童期等成長に合わせた細やかな相談支援が出来るように、各児童福祉関係機関との連携を図り支援に努めます。
 - ・基本相談を実施し、行政、包括支援センター等、関係機関と連携を図り、障がい福祉サービス等利用や生活自立支援センター、就労準備委託事業所などの専門機関につなげられるように情報を提供しながら支援します。

3. 相談支援の質の向上を目指して
 - ・研修会や各関係機関の集會に積極的に参加し、サービス事業所の情報収集、各関係機関とのネットワークを構築し、信頼関係を築き、質の高い相談支援を目指します。
 - ・『カフェ おんりー・わん』の継続について
地域の皆さんの息抜きの場所、くつろぎの場所、誰もが気軽に立ち寄れる場所として定着できるように努めます。

平成30年度 月光園主要行事・教室計画

◇ 主要行事

月 日	行 事	内 容
4月22日(日)	観桜会(家族会総会)	
5月23日(水)	パチンコ大会	
7月 1日(日)	七夕(家族交流の日)	
7月29日(日)	夏祭り	
8月30日(木)	麺祭り	
10月 6日(土)	芋煮会(家族交流の日)	
12月13日(木)	クリスマス会	
1月10日(木)	新年会(餅つき)	
2月 1日(金)	節分豆まき	
2月21日(木)	あゆみ会行事(クイズ等)	
3月 3日(日)	ひな祭り	各グループで対応
年間を通して	外出(買い物・ドライブ等)	各グループで対応
毎月1回	交流喫茶(ゆうとぴい)	
毎月1回	喫茶	

◇ 教 室

	教室・サークル名	基 準	開 催 日
1	フラワーサークル	年に4回	4月12日(木) 7月26日(木) 10月 4日(木) 12月 6日(木)
2	車椅子ダンス教室	年に3回	6月28日(木) 8月23日(木) 11月29日(木)
3	焼物教室	年に2回	7月 5日(木) 8月 9日(木)
4	釣り教室	秋に2回	9月20日(木) 9月27日(木)
5	書道教室	年に5回	不定期
6	お茶サークル	年に6回	偶数月最終水曜日
7	カラオケサークル	毎月	第1木曜日
8	ミュージックケア	毎月	第3月曜日
9	スキルスクリーンサークル	年に9回	4月～12月

平成30年度防災活動計画

防災委員…… 1. 防火管理者 2. 防災計画担当 3. 安全指導担当
4. 設備用具担当 5. 救護担当 6. 非常食担当

◎ 訓練・点検及び会議等

月 日	訓練内容	設備点検	会 議	備 考
4月12日(木) 4月24日(火)	職員避難訓練 (夜間想定手順訓練) 職員通報訓練	119番通報装置 一斉メール配信	第1回防災委員会 (4/12)	
5月31日(木)	地震時通報避難訓練 (昼間時想定) 消火器訓練 (消防署立会)	水消火器5本使用 119番通報装置使用 メール配信	第2回防災委員会 (5/31)	
7月8日(日)	総合避難訓練 (夜間想定) 消火器訓練 (消防署立会)	水消火器5本使用	地域関係者懇談会 災害対策会議 (6/12 事前会議)	
8月28日(火)	職員通報訓練及び 避難訓練 (夜間実施)	防災設備保守点検 (委託業者) 119番通報装置 一斉メール送信		防災食の日 (9/1)
10月11日(木)	職員避難訓練 (夜間想定手順訓練)		第3回防災委員会 (10/11)	
11月15日(木)	職員避難訓練 (夜間想定手順訓練)	119番通報装置 一斉メール送信	第4回防災委員会 (11/15)	
1月29日(火)	職員通報訓練	消火器・消火栓・非常灯 非常口・避難口の確認 防災設備機器保守点検 (委託業者) 119番通報装置 一斉メール送信		
2月14日(木)	職員避難訓練 (夜間想定手順訓練)		第5回防災委員会 (2/14)	
3月14日(木)	地震時通報避難訓練 (昼間時想定)			防災食の日 (3/11)

平成30年度 月光園年間事業予定表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	観覧会 グループ外出	パチンコ大会 グループ外出	グループ外出	七夕 夏祭り グループ外出	麵祭り グループ外出	グループ外出	芋煮会 グループ外出	グループ外出 (紅葉狩り) (ドライブ)	クリスマス会	新年会 (餅つき)	節分豆まき あゆみ会行事	ひな祭り
家族	家族交流の日 (総会)	家族交流の日 視察研修旅行	家族交流の日 (七夕) (夏祭り) 地区懇談会	家族交流の日	家族交流の日 (芋煮会) (役員会)	家族交流の日	家族交流の日	家族交流の日	家族交流の日 (大掃除)	役員会		
教室	フラワーサークル お茶サークル スキルスクリューン カラオケサークル	車椅子ダンス教室 書道教室 お茶サークル スキルスクリューン カラオケサークル	フラワーサークル 焼物教室 スキルスクリューン カラオケサークル	釣り教室 スキルスクリューン カラオケサークル	フラワーサークル 書道教室 お茶サークル スキルスクリューン カラオケサークル	車椅子ダンス教室 スキルスクリューン カラオケサークル	フラワーサークル 書道教室 お茶サークル スキルスクリューン カラオケサークル	フラワーサークル 書道教室 お茶サークル スキルスクリューン カラオケサークル	フラワーサークル 書道教室 お茶サークル スキルスクリューン カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	お茶サークル カラオケサークル	カラオケサークル
給食	開園記念日献立 春ちらし献立 観覧会献立 お楽しみ献立	地区春祭り献立 端午節句献立 春山菜献立 お楽しみ献立	七夕献立 夏バテ予防献立 土用の丑献立 夏祭り献立 お楽しみ献立	秋彼岸献立 防災献立 お楽しみ献立	芋煮会献立 秋祭り献立 実りの秋献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 お楽しみ献立	冬至献立 クリスマス献立 大黒様献立 大晦日献立	正月献立 七草献立 新春もち献立 お楽しみ献立	節分献立 鱈腹献立 鍋祭り献立 お楽しみ献立	ひな祭り献立 防災献立 春彼岸献立 お楽しみ献立
看護	体重血圧測定 検尿 血液検査	体重血圧測定	体重血圧測定 胸部レントゲン	体重血圧測定	体重血圧測定 検尿 血液検査	体重血圧測定 検尿 血液検査 インフルエンザ	体重血圧測定 検尿 血液検査	体重血圧測定 検尿 血液検査 インフルエンザ	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定
管理	ワックス掛け 防災訓練 ふれあい相談日	下半期監査 防災訓練	総合避難訓練 月光園だより発行 ふれあい相談日 全国大会(大阪)	防災訓練 東北ブロック施設 職員研修会(岩手) ワックス掛け ふれあい相談日	防災訓練 上半期監査 防災訓練 ふれあい相談日	防災訓練 月光園だより発行 防災訓練 5施設職員研修会	防災訓練 ふれあい相談日 ボランティア懇談会	防災訓練 月光園だより発行 防災訓練	防災訓練	防災訓練	防災訓練	月光園だより発行 防災訓練
定例行事	*利用者懇談会 (毎月) *給食懇談会 (年4回) *あゆみ会運営委員会 (毎月) *喫茶 (毎月) *交流喫茶 (毎月) *ミュージックケア (毎月) *グループ外出 (通年)	*企画会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービスマネジメント委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回)	*定例会議 (毎月) *衛生委員会 (年5回) *防災委員会 (年3回) *給食委員会 (年4回) *省エネ委員会 (年4回) *感染症対策委員会 (年4回)	*企業会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービスマネジメント委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回)	*企画会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービスマネジメント委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回)	*企画会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービスマネジメント委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回)	*企画会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービスマネジメント委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回)	*企画会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービスマネジメント委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回)	*企画会議 (毎月) *入所判定会議 (随時) *主任会議 (年3回) *グループ会議 (随時) *サービスマネジメント委員会 (年3回) *リスクマネジメント委員会 (年3回)	*嘱託医(内科・外科)回診 (週2回) *嘱託医(精神科・神経内科)回診 (月1回) *嚥下診断 (年2回) *職員健康診断 (年1回)*夜勤者2回 *車椅子・補装具点検 (月1回) *訪問理美容 (月1~2回)	*嘱託医(内科・外科)回診 (週2回) *嘱託医(精神科・神経内科)回診 (月1回) *嚥下診断 (年2回) *職員健康診断 (年1回)*夜勤者2回 *車椅子・補装具点検 (月1回) *訪問理美容 (月1~2回)	*嘱託医(内科・外科)回診 (週2回) *嘱託医(精神科・神経内科)回診 (月1回) *嚥下診断 (年2回) *職員健康診断 (年1回)*夜勤者2回 *車椅子・補装具点検 (月1回) *訪問理美容 (月1~2回)

多機能型事業所ゆうとぴい事業計画

- ◎ 基本的な人権を尊重し、家族や関係機関との連携を図りながら個々の利用者に対応した安心かつ快適なサービス提供を目指します。
- ◎ 地域が求める施設サービスや利用者のニーズを的確に把握し、既存の事業を見直すとともに新たな事業サービスの提供に向け検討を行っていきます。

【 重点事項 】

1. 生活介護について

- ・個別支援計画に基づいて、食事や排泄などの介護や日常生活上の支援を行います。また、創作的活動などの機会を提供し、生活意欲や社会生活での自信につながるよう支援します。

2. 自立訓練（生活訓練）について

- ・自立訓練（生活訓練）の利用者が著しく減少する中で、地域における障がい者の実態とそのニーズを十分に把握し、自立した日常生活や生き生きとした社会生活が送れるための支援の在り方を考え、現事業サービスを見直すとともに新たな事業サービスへの移行を検討します。

3. 健康管理について

- ・家族との連携を図るとともに日々の検温と毎月の体重・血圧測定や年1回の健康診断の実施を通して健康状態の把握に努めます。また、感染予防の啓蒙を図るとともに衛生面に気をつけ手洗いやうがいの励行を図ります。また、散歩やストレッチなどを行い、体力の維持に努めます。

4. 食事について

- ・給食懇談会の実施などを通じて、バランスのとれたおいしい食事の提供に努めます。また、季節に応じた楽しい食事の提供に努めます。

5. 家族とのかかわりについて
 - ・定期的に面談等を行い、支援の内容や目標の説明を通して、提供するサービスへ共通の認識が持てるように努めます。

6. 地域社会との交流について
 - ・開かれた施設を目指し、活動内容の周知を図るため地域社会との交流を図ります。

7. 職員の資質向上について
 - ・多様化する利用者のニーズに対応できるよう、専門知識と技術の習得に努めます。

8. 事故及び災害の防止対策について
 - ・リスクマネジメントへの意識を高め、「ひやり・はっと」の検証に取り組み原因究明・再発防止に努めます。
 - ・消防計画に基づいた避難訓練の実施と防災関係機関や近隣消防団との相互協力体制を築けるよう努めます。
 - ・機械類及び火器類、電気器具類の取り扱いには細心の注意を払います。
 - ・設備の保守管理を定期的に行い、危険な場所については安全対策を図ります。

平成30年度 防災活動計画

防災委員 …… 防火管理者、サービス管理責任者及び生活支援員の全職員

◎ 訓練・点検及び会議等

月	訓練内容	設備点検	備考
4月	避難手順訓練（職員）	消火器・避難口などの点検 防災設備機器等保守点検	
6月	火災時の避難訓練 （整列訓練）		
10月	地震時の避難訓練 （整列訓練）		
12月			積雪時の誘導通路確保について検討

平成30年度 ゆうとぴい年間事業実施予定表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	花見	月の原高原散策	散歩・外出	七夕作り	散歩・外出	ツアー マーチ	紅葉狩り	散歩・外出	クリスマス会 (忘年会) 大掃除	書き初め 新年会 鏡開き	節分	雑祭り
家族	総会 花見	奉仕作業						奉仕作業 懇談会			ひな人形 飾り	ひな人形片 付け・料理 を楽しむ会
交流		パチンコ 大会 製品販売会	遊佐保育園児 菖蒲たたき			遊佐中 インター シニア	ふれあい 運動会 遊佐保育園	吹浦荘祭				ひな祭り 遊佐保育園
給食	観桜会献立			七夕献立				芋煮献立		もち献立	節分献立	ひな祭り 献立

体重測定・血圧測定・ストレッチ・散歩 *遊佐町健康診断

健康												
管理	避難手順訓 練(職員)		火災時の 避難訓練	民生児童委 員草むしり			地震時の 避難訓練		積雪時の 避難通路確 保について			
定例 行事	*作業活動・手芸・木工・園芸 *切り絵 *ストレッチ・ミュージックケア (週1回) *紙芝居作成(週1回) *グループ外出(随時) *喫茶お手伝い		*職員会議(月1回) *個別支援計画会議(月1回) *防災・給食・衛生についての話し合い(随時)	定例会議					定例業務			*車椅子点検(随時) *苦情相談日(年3回) *職員健康診断(年1回)

特別養護老人ホームゆうすい等

理 念

ひとの「生きる」をささえるために

一人ひとりが専門家

一人ひとりが経営者

一人ひとりが地域人

ひとは利用者の皆さま 生きるは衣食住 人間関係 死をも含めた人生すべて
それを支えるのが私達の仕事です
一人ひとりが自立した福祉の専門家 自覚と責任ある施設の経営者
心豊かな地域人を目指します

平成30年度 ゆうすい等経営の基本方針

国は、「介護離職ゼロ」政策を支えるべく施設経営の安定化と人材確保を重視し、平成30年度の介護報酬を6年ぶりに0.54%引き上げました。しかし、今回の改正が「インセンティブ（報奨）元年」といわれるように、今後ますます「ケアの成果」を評価する報酬体系になってくると見込まれます。ゆうすいにおいては、利用者の意思が尊重されることを念頭に置きながら、指標となる自立支援と看取りを含む重度化対応について、次のように各サービスの特色を活かした事業展開をしていきます。

特養は信頼される介護力を持ち満足度の高いサービスを提供すること、短期入所は、重度・軽度それぞれの利用目的に対応できる受入体制を作ることが重要です。また、通所介護は、前年度から始まった総合事業の「通所型サービスA」や「いきいき元気教室」をより深化させ、利用者の在宅の暮らし方にも目を向けた関わりを持つことが求められます。これらの各サービス事業所は遊佐町の地域包括ケアシステムを構成するものであり、地域高齢者のニーズに対し包括支援センターやケアプランセンターが適切にマネジメントすることで、切れ目のないサービスを受けながら住み慣れた町で暮らし続けるという地域包括ケアシステムの実現へさらに努力をしていきます。

ゆうすいは20周年を迎え、ここ数年は耐用年数に至った設備機械等の更新が続いています。今年度も前年の給湯設備更新工事に関連した機械室建屋の修繕、業務用乾燥機の更新（翌年に業務用洗濯機を予定）を行います。地域においても高齢者福祉の拠点として認められるよう、良質なサービス提供や地域に根ざした活動を改めて職員一人ひとり意識して取り組み、健全な事業の継続を図っていきます。

1. 経営力の向上について

- ・ 介護報酬改正の内容に精通し、加算等の取得や稼働率の向上に取り組むことで経営の安定化を図ります。
- ・ 省エネルギーの意識を高め、効率的な施設運営を目指します。

2. 人材育成について

- ・ 研修体系を整備し、職員の成長を促す研修等へ積極的に派遣します。
- ・ OJT、労務管理、経営管理等、中堅職員のマネジメントを強化する研修に取り組みます。
- ・ 施設間交流や先進地視察を計画し、視野を拓げることで自己啓発意識を高めていきます。

3. 地域貢献について

- ・ 「ゆうすいカフェ（認知症カフェ）」「ゆうすい出張講座」を PR し社会福祉法人として地域貢献に寄与します。
- ・ 「認知症サポーター養成講座」の取り組みや、在宅介護に関する相談業務を通して地域福祉の推進に努めます。

4. 職場衛生について

- ・ 勤務時間内での委員会等会議開催を促進します。
- ・ 職場衛生委員会を中心に、産業医と連携し、健康診断の有所見率減少に努めます。また、腰痛予防対策や、メンタルヘルスケアに取り組み心身ともに健康で働くことができる職場づくりを目指します。

5. 危機管理について

- ・ BCP（事業継続計画）の訓練を継続して行い、非常時の対応力を磨きます。
- ・ 不審者対応マニュアルを基に訓練を実施し、防犯対応力の向上を目指します。
- ・ 「職場安全パトロール」で4S（整理・整頓・清潔・清掃）を意識し、安全な環境の構築に努めます。

6. 透明性、信頼性の確保について

- ・ すべてのサービス部門でアンケートを実施し、利用者・家族の声を聴く機会を増やしていきます。
- ・ 利用者・家族が相談しやすい環境を整備し、苦情等に対し迅速丁寧に対応します。
- ・ ホームページでの発信に努め、常に新鮮な情報を公開することで地域に親しまれる施設を目指します。

特別養護老人ホームゆうすい事業計画

◎ 利用者一人ひとりが満足できる施設サービスの提供を行います。

【重点事項】

1. 生活支援について

- ・ 利用者、家族の意向を傾聴し、生活への楽しみや喜びが感じられる行事や取り組みを実践します。
- ・ 介護技術の向上を目指すと共に、良質なサービスを提供します。
- ・ 介護と看護の連携を進め、看取り介護や重度認知症の方への対応など、専門家として自己研鑽に努め、「本人らしさ」を尊重した個別ケアの提供に努めます。
- ・ 業務手順書を習熟し「ひやり・はっと」を活用しながらリスクマネジメントへの認識を高めます。
- ・ 施設内の整理整頓、生活環境の清潔保持を心がけ、物品の適正な管理に努めることにより、経費の節減に努めます。

2. 食事サービスについて

- ・ 給食委員会における意見や嗜好調査の結果等を反映し、利用者が生活への楽しみや季節を感じる事の出来る安全でおいしい食事の提供に努めます。
- ・ 低栄養状態の予防や、疾病の悪化防止など個々の栄養管理に努めます。

3. 健康管理について

- ・ 利用者の尊厳を守り、終末期を含めて、本人、家族が望まれる生活を、各専門職が協力・連携し支えていきます。
- ・ 施設内感染症予防対策として、予防原則マニュアル「持ち込まない」を念頭に、職員への意識づけと実践の徹底に努めていきます。
- ・ 職員一人ひとりが健康な状態を保ち働くことができる様に、定期的に健康診断、ストレスチェック、産業医の指導のもと予防・早期発見・改善に繋げるように努めていきます。

4. リハビリテーションについて

- ・ 一人ひとりが楽しく快適に、生活が送れるよう多職種共同で機能訓練に取り組み、利用者の身体機能の維持を支援します。
- ・ 理学療法士及び機能訓練指導員の個別指導により、利用者に適した生活リハビリが実施できるよう支援しかつ、職員の腰痛予防にも努めていきます。

5. 短期入所サービスについて

- ・ 利用者・家族・各事業所からのニーズに沿ったサービスを提供できるように、医療と介護の情報を共有し、相互理解と連携を図りながら、緊急的な受け入れ等にも努めていきます。
- ・ 居室環境を利用者にあわせて整え、快適な生活が送れるよう支援します。また利用者の要望にこたえ、利用中の生活の充実を図るよう努めていきます。
- ・ 余暇など、重度の方と軽度の方それぞれのショート利用の方に対応できるように努めていきます。

デイサービスセンターあいあい事業計画

◎ 利用者が在宅での生活をいきいきと過ごして行けるよう支援します。

【重点事項】

1. 基本サービスについて

- ・ 利用者が在宅で、本人らしくいきいきと生活するために、今出来る事が継続できるよう身体機能の維持向上に心掛けます。
- ・ 施設内の整理整頓、環境の整備、美化に努め安全にくつろげる空間作りに努めます。
- ・ 業務手順書に沿った介護を行ない、介護事故の防止、「ひやり・はっと」の削減に努め、リスクマネジメントを意識した介護支援に取り組んでいきます。

2. 食事サービスについて

- ・ 利用者の食事形態の変化や食事制限などに、その都度対応した食事を提供します。
- ・ 厨房と連携することで利用者からの要望を反映し、行事食を充実させ四季折々の郷土色ある美味しい料理を提供します。

3. 健康管理について

- ・ 手洗い、うがいを励行し、在宅でも実践できる感染症予防の指導に取り組みます。また、在宅や施設における感染症情報を共有することで迅速な対応を行います。
- ・ 利用者の重度化に適切な対応が出来るよう在宅医療との連携に努めます。
- ・ 医療や感染症予防に関する研修に参加し、知識・技術の習得に努めます。

4. レクリエーション、余暇活動について

- ・ 脳活性トレーニングや、楽しく体を動かす軽スポーツ、交流を意識したレクリエーションを実践します。季節ごとの行事、外出等を企画し取り組みます。

5. 介護予防について

- ・ 運動トレーニング、認知症予防、口腔機能維持の取り組みを個々に合わせて行い、PDCA サイクルの中で継続的な改善・維持向上に努めます。

6. 地域とのつながりについて

- ・ 地域ケア会議等への参加により、医療・介護・地域・他職種と情報交換を行うことで、自立に向けた連携を深めます。
- ・ 職員の資格や知識・技能を活かし、「出張講座」等での講師として各地域団体へ派遣するなど認知症予防や介護予防への情報の発信に努めます。

ケアプランセンターゆうすい事業計画

- ◎ 住み慣れた地域のなかで、利用者や家族が自立した生活を送ることが出来るようにケアマネジメントを行います。

【重点事項】

1. ケアプラン作成について

- ・ 利用者や家族の思いを受け止め、自立した生活を支えられるようにケアマネジメントを行います。
- ・ 介護保険制度や各サービス事業等について、分かりやすい説明・適切な情報提供を行います。

2. 他機関との連携について

- ・ 利用者や家族が在宅生活を送るにあたり、適切な介護サービスや医療を切れ目なく受けられるよう、介護と医療の連携を図ります。入院、退院、状態変化に対応し早急にかかりつけ医等と情報交換を行うよう心掛けます。
- ・ より良い支援を行うために、サービス担当者会議等を開催し、サービス提供事業所との情報の共有を図っていきます。
- ・ 行政機関や民生児童委員等と、連携を図るなどの協力体制を持ち、適切な支援につなげます。

3. 研修について

- ・ ケアプラン会議の場において、ケアマネジメント業務の特性についての認識を深め、研修報告や事例検討等を行ない、一人ひとりの資質向上を図ります。
- ・ 利用者を取り巻く様々な状況に対応できるように自己研鑽に努め、研修会（内部・外部研修問わず）等に積極的に出席します。

4. 地域包括ケアシステム構築への役割

- ・ 地域包括支援センターと連携を図り、利用者が地域での生活を豊かに継続できるよう、社会資源の活用や新しい資源の提言を行います。
- ・ 地域の課題を把握し、画一的なものにとどまらないように、地域に出向き意見等の収集に努めます。

遊佐町地域包括支援センターゆうすい事業計画

◎ 地域包括ケアシステムの推進を担う中核機関として機能の充実を図ります。

【重点事項】

1. 総合相談支援事業について

- ・ 包括支援センターに相談することにより、高齢者に関する種々のサービスの調整が可能となるよう地域の身近なワンストップサービスの相談窓口になることを目指します。
- ・ 気になる高齢者や地域の課題等の情報が寄せられやすい関係を作り、積極的に高齢者の実態把握に努めます。
- ・ 介護する家族が、心身共に健康な状態で生活できるよう、相談の場や講座開催を通して家族介護者支援を行ないます。

2. 権利擁護事業について

- ・ 認知症などによる、判断能力の低下が見られる高齢者に対し、金銭管理・法律的行為などを適切に行うため、成年後見制度の申し立てに係る助言及び支援、活用を促進します。
- ・ 高齢者が虐待を受けていると確認できた場合には、速やかに当該高齢者等の生活環境等を把握し、遊佐町健康福祉課等と連携の上、適切に対応します。

3. 包括的・継続的ケアマネジメント事業について

- ・ 高齢者の自立に向け、「ゆざまちケアマネジャーの会」等で、居宅介護支援事業所のケアマネジャーの資質向上に向けた研修及び意見交換の機会を設け、ケアマネジメント支援体制を強化します。
- ・ 医療ニーズのある要介護高齢者が増えており、医療と介護の連携に基づく地域包括ケアシステムを構築するために、医療関係者との連携・協力体制構築を図ります。

4. 介護予防ケアマネジメント事業について

- ・ 高齢者等生活上の何らかの困りごとに対して、地域の中で生きがいや役割を持って生活できるような、集落単位のサロンやインフォーマルな地域資源の把握を行い、参加を促します。
- ・ 高齢者が自分らしい生活を維持するため、積極的なアプローチを心がけ、より自立した活動的な生活が送られるよう、事業につなぐなどのケアマネジメントを行います。

5. 認知症に関する事業について

- ・ 住民への認知症の理解を深めるため「認知症サポーター養成講座」を開催し、またサポーターやメイトが、活動しやすい研修の場を設定します。
- ・ 認知症初期集中支援チームの一員として、早期診断、早期対応に向けた支援を行い、適切な医療や介護につなげます。
- ・ 認知症の方が適切な医療や介護を受けるために、関係機関がスムーズに情報共有できるよう、「認知症連携シート」の活用を勧めていきます。

平成30年度防災活動計画

防災委員 …… 管理課より防火管理者、業務員及び介護支援専門員
介護課及び通所課より介護員6名

月 日	訓練内容 (担当)	設 備 点 検	会 議	備 考
4月		火災一斉メールシステム	防災委員会	
5月	発電機始動・接続訓練	火災一斉メールシステム	防災委員会	管理棟
6月	昼間避難訓練 (通所課)	火災一斉メールシステム	防災委員会 法人防災会議	
7月	無断外出者搜索訓練 (管理課)	火災一斉メールシステム	防災委員会	
8月	夜間避難訓練 (ユニット介護)	火災一斉メールシステム 消防用設備保守点検	防災委員会	
9月	発電機始動・接続訓練 防災ネットワーク訓練	火災一斉メールシステム	防災委員会 法人防災会議	あいあい
10月	地震想定避難訓練 (既存介護)	火災一斉メールシステム	防災委員会	
11月	発電機始動・接続訓練	火災一斉メールシステム	防災委員会	既存棟介護
12月		火災一斉メールシステム	防災委員会 法人防災会議	
1月	発電機始動・接続訓練	火災一斉メールシステム	防災委員会	ユニット棟介護
2月	夜間想定避難訓練 (既存介護) 防災ネットワーク訓練	火災一斉メールシステム 消防用設備保守点検	防災委員会	
3月	夜間想定避難訓練 (ユニット介護)	火災一斉メールシステム	防災委員会 法人防災会議	

※委員会は毎月第2水曜日開催

※委員会開催日は防災用具の点検を行う。

＜平成30年度特別養護老人ホームゆうすい等年間予定一覧表＞

部門 月	管理・防災	給食	研修	ゆうすい	あいあい	ケアプランC・包括支援C
4月	<ul style="list-style-type: none"> 開所記念日 浴槽循環配管洗浄 	<ul style="list-style-type: none"> 開所記念行事食 お花見献立 	<ul style="list-style-type: none"> ④新任職員研修 ⑥認知症疾患センター連絡会議 ⑥の酒田ケアマネ連絡協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ④ひな祭り ④お花見交流 ④入所者検診(血液検査) ④役員会 ④総会・懇談会 	お花見外出 ビデオ鑑賞 軽スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員総会 ⑥④ケアマネ定例会
5月	<ul style="list-style-type: none"> ④苦情相談日 ⑥ポーターブル発電機接続訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 春祭り献立 端午の節句献立 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥第1回相談員研究会 ⑥庄内地域包括連絡会 	<ul style="list-style-type: none"> ④散歩・外出(～10月末まで) ⑥職員検診(センター受診～8月) 	ビデオ鑑賞 軽スポーツ 買物・蕨採り外出	<ul style="list-style-type: none"> ⑥キャラバンメイト会議 ⑥④ケアマネ定例会 ⑥④自立支援型地域ケア会議
6月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥昼間避難訓練 ⑥レジオネラ培養検査 ⑥飲料水検査 	<ul style="list-style-type: none"> 笹巻き献立 	<ul style="list-style-type: none"> ④デイサービス生活相談員研究会 ⑥県包括職員現任者研修 	<ul style="list-style-type: none"> ④輪投げ県大会 ④ボランティア活動 	軽スポーツ 買物外出 手作りおやつ	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員合同定例会・情報交換会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ゆうすい夏祭り(7日) ⑥無断外出者捜索訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥県包括情報交換 ④主任介護支援専門員研修 	<ul style="list-style-type: none"> ④夏祭り ④疾患別血液検査 	七夕飾り作り 軽スポーツ 紙芝居	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員全員研修・定例会 ⑥包括運営協議会 ⑥介護講座⑥④ケアマネ定例会
8月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥夜間避難訓練 ⑥苦情相談日 	<ul style="list-style-type: none"> お盆献立 そうめんの日 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥第2回相談員研究会 ⑥庄内包括担当職員研修 ④主任介護支援専門員研修 	<ul style="list-style-type: none"> ④入所者検診(血液検査) ⑥夜間避難訓練 	軽スポーツ ドライブ外出 夏祭り	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員合同定例会・情報交換会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥20周年記念敬老会(15日) ⑥広報「ゆうすい」第34号発行 ⑥消防用設備保守点検(機器) ⑥ポーターブル発電機接続訓練 ⑥防災ネットワーク訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会行事食 秋彼岸献立 	<ul style="list-style-type: none"> ④⑥ケアマネ現任研修(専門I) ④敬老会 ④役員会 ④疾患別血液検査 ⑥入所者耳鼻科検診 	<ul style="list-style-type: none"> ④ツデーママーチ参加 ④敬老会 ④役員会 ④疾患別血液検査 ⑥入所者耳鼻科検診 	軽スポーツ 敬老会 手作り作品	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員合同定例会・全員研修会 ⑥④ケアマネ定例会 ⑥④自立支援型地域ケア会議
10月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥苦情相談日 ⑥地震想定避難訓練 ⑥換気扇清掃 	<ul style="list-style-type: none"> 芋煮会献立 つや姫御膳 	<ul style="list-style-type: none"> ④ケアマネ現任研修(専門II) ④デイサービス部会 ④感染症について 	<ul style="list-style-type: none"> ④入所者検診(血液検査) ④家族会研修会・芋煮会 	軽スポーツ 紅葉狩り外出 紙芝居	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員合同定例会・情報交換会 ⑥④ケアマネ定例会 ⑥④自立支援型地域ケア会議
11月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥苦情相談日 ⑥受水槽清掃 ⑥ポーターブル発電機接続訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 手打ち蕎麦の日 秋の味覚献立 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥拡大相談員研究会 ④デイサービス生活相談員研究会 ④ケアマネかふえ ④包括・在介東北ブロック研修 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥職員検診(検診パス受診) ④入所者検診(胸部レントゲン) ④ｲﾝﾌｧﾝｼﾞﾏﾞ予防接種(職員) 	おやつ作り ミニ運動会	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員合同定例会・全員研修会 ⑥介護者講座 ⑥④ケアマネ定例会
12月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ボランティア懇談会 ⑥ポーターブル発電機接続訓練 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマス行事食 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立 	<ul style="list-style-type: none"> ④⑥ケアマネ現任研修 ④デイサービス部会研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ④新年会 ④疾患別血液検査 ④ボランティア懇談会 	軽スポーツ クリスマス会 ビデオ鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ⑥④ケアマネ定例会 ⑥④自立支援型地域ケア会議
1月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ボランティア懇談会 ⑥ポーターブル発電機接続訓練 	<ul style="list-style-type: none"> お正月献立 餅つき会 七草献立 	<ul style="list-style-type: none"> ④県包括情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ④新年会 ④疾患別血液検査 ④ボランティア懇談会 	新年会 テーブルゲーム 書初め 軽スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員合同定例会・全員研修会
2月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥レジオネラ培養検査 ⑥飲料水検査 ⑥夜間想定避難訓練 ⑥防災ネットワーク訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 節分献立 鍋の日 	<ul style="list-style-type: none"> ④節分 	<ul style="list-style-type: none"> ④節分 	節分行事 手作り作品 軽スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員合同定例会・情報交換会 ⑥④ケアマネ定例会 ⑥包括運営協議会 ⑥キャラバンメイト会議 ⑥④自立支援型地域ケア会議
3月	<ul style="list-style-type: none"> ⑥消防用設備保守点検(総合) ⑥苦情相談日 ⑥夜間想定避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り献立 春彼岸献立 	<ul style="list-style-type: none"> ④⑥ケアマネかふえ 	<ul style="list-style-type: none"> ④疾患別血液検査 ④役員会 	お雑煮茶会 軽スポーツ ビデオ鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ⑥民生児童委員合同定例会・全員研修会
月例 随時		<ul style="list-style-type: none"> 誕生会献立(毎月) いなり寿司の日(毎月) ぼた餅の日・希望献立の日(隔月) 料理サークル(随時) 給食委員会(5.8.11.2月第1木) 	<ul style="list-style-type: none"> ④認知症実務者・リーダー研修 ④介護支援専門員研修会(県) ④社会福祉主事通信課程 ④認知症施策研修 ④たん吸引等研修 ④④たん吸引等研修事業実地研修委員会(毎月第3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ④内科回診(木) ④精神科回診(月1回) ④長谷川式スケール(年1回) ④膝下診断(9月・3月) ④口腔ケア指導(月1回) ④口腔ケア指導(月1回) ④理容の日(偶数月第1火) ゆうすいﾌｧﾐﾘｰ(5月～3月第2火) 	誕生会・喫茶店・個別外出 運動器機能向上 口腔機能向上 地域支援事業「いきいき元気教室」 春・夏・秋コース(年3回) 職員会議(毎月)	<ul style="list-style-type: none"> ⑥④ケアマネ定例会(第3水) ④ケアプラン会議(水) ④地域密着型事業所運営推進会議(個別/なごみやまくら遊佐にじで法律事務所) ④個別ケアース会議(随時) ④認知症サポーター養成講座(随時) ④出張講座(随時) ⑥④自立支援型地域ケア会議

特別養護老人ホームにしだて

理 念

地域に支えられ、地域に寄り添う施設を目指します

地域に支えられ、地域を支える施設を目指します

平成30年度 にしだて経営の基本方針

平成30年度は、6年ぶりの診療報酬・介護報酬・障害福祉報酬の同時改定が行われ、介護報酬改定は全体でプラス0.54%になりました。特養の基本報酬の増額、看取り介護加算の増額、地域包括ケアシステムにおいては、特養が果たすべき重度化、看取りへの対応等の充実が図られた改定になりました。

基本報酬はプラス改定になりましたが、経営面においては、各種加算の確保と施設入所、短期入所の目標稼働率の達成に向け取り組みます。5年目を迎える当施設においては、これからも施設の基本理念のもと地域を支え、地域に寄り添いながら、支援を必要とする高齢者の生活を支えていきます。また、人間としての尊厳と権利を擁護することを大切にし、利用者の自己実現に向けて重度の要介護者や認知症高齢者が、生まれ育った地域で安心して暮らせるように、行政、医療、福祉諸機関等と連携を取り質の高いサービス提供に努めていきます。

1. 経営力の向上について

- ・利用者ニーズに即した信頼のあるサービスを提供すると共に、目標稼働率の達成に努めます。また企画会議等で利用実績の分析を行い経営の強化を図ります。
- ・健全かつ透明性の高い経営を行うために、適正な収益を確保し安定した経営基盤を確立します。
- ・利用者の生活の質の向上に努め、感染予防含め徹底した健康管理を行い空床減に努めます。
- ・職員の自己実現に向け、多様な人材がその意志と意欲を生かして能力を発揮できるような組織と、連携と協調のもと、やりがいと働きがいのある職場環境づくりに努めます。

2. サービス提供について

- ・ 質の高いサービスが提供できるよう、職員は、誇りと職責を認識し、自己研鑽に努め、専門的知識・技術の向上を図るとともに、社会人としての人間的成長を目指します。
- ・ 利用者が、心身ともに健やかな日常生活を送ることができるよう、意思と尊厳を最大限に尊重した良質かつ安心・安全なサービスを提供します。
- ・ 法令遵守に基づいた職員及び事業所としての行動規範を身につけ、信頼のあるサービス提供ができるように努めます。

3. 地域共生について

- ・ 地域との結びつきを一層重視し、高齢者の地域福祉の拠点として相談援助業務の充実を図り、地域社会に貢献します。
- ・ 町や地域の行事等への参加、ボランティアの受け入れ施設の提供を行い、地域社会との共生と連携を図ります。

4. 人材育成について

- ・ 施設運営に必要な研修への参加や実施に積極的に取り組みます。
- ・ 外部研修、内部研修等含め、専門職としての知識の習得やスキルアップに努めます。
- ・ 実習生等を積極的に受け入れ、関係機関との連携を図りながら、福祉人材の実践力の向上に努めるとともに、未来の福祉を担う人材の育成、地域における福祉文化の醸成に貢献します。

5. 危機管理体制について

- ・ 事故防止のために、各職種と連携を取りながらアクシデント・インシデント等の要因について徹底した分析を行い、再発防止に努めます。
- ・ 不審者侵入を未然に防ぐための危機管理体制を整備し、入所者や職員等の安全対策の徹底を図ります。
- ・ 防災について、遊佐町、近隣住民、地区消防団等と連携を図りながら災害時に迅速な対応できるよう訓練を実施します。また、福祉避難所としての役割についても遊佐町や関連事業所と連携を図ります。
- ・ 事業継続計画のモニタリングを行い訓練内容の学習と周知徹底を図ります。
- ・ 庄内地区特養防災ネットワーク訓練を通して各事業所との積極的な連携を図ります。

6. 健康・衛生管理について

- ・ 産業医と連携をとりながら、健康診断の実施と事後対応の徹底、要検査対象者のフォローを行い職員の健康改善と増進に努めます。

特別養護老人ホームにしだて事業計画

- ◎ 住み慣れた地域の中で、介護を必要とする高齢者が、家庭的な雰囲気の中で安心して暮らすことのできる施設サービスの提供を行います。

【重点事項】

1. 生活支援について

- ・ 家族に利用者の施設での生活、体調変化等を詳細に伝え、情報の共有に努めます。
- ・ 利用者が楽しく参加できるような行事の取り組みや家族、地域の方々が気軽に参加できる行事計画を行います。
- ・ 「ひやりはっと」の活用により、職員の安全に対する認識を高めていきます。
- ・ 介護と看護の連携を図り、専門的な視点を持ち一人一人に合った支援を行います。
- ・ 施設内の整理整頓、清潔保持を行い、過ごしやすい生活環境作りを行います。
- ・ 終末期を過ごす施設として、利用者、家族の希望に添った介護を行います。

2. 食事サービスについて

- ・ 旬の食材や、地元の食材を取り入れ、利用者になじみのあるおいしい食事を安全に提供します。
- ・ 定期的に行事食や企画食を行い、日々の食事に変化をもたせて、楽しんでいただけるよう工夫します。また、利用者と一緒に料理やおやつ作りを行い、食べる楽しみだけでなく、つくる楽しみや出来上がるまでの過程、香りなども楽しんでいただけるような機会づくりに努めます。
- ・ 個人の嗜好や栄養状態、身体状態に合った食事を提供できるよう、他職種と連携し、適切に対応します。
- ・ ソフト食の形状の安定を図り、より安全で満足度の高い食事にしていけるよう取り組みます。

3. 健康管理について

- ・ 利用者が安心して穏やかな生活を送られるように、日常から終末期まで、寄り添った介護、看護を行います。また、話し合いや報告・連絡・相談等を通して家族の理解や協力が得られるように努めます。
- ・ 予防三原則「持ち込まない・拡げない・持ち出さない」を念頭に「うがい」「2回手洗い」を実施し、施設全体の感染予防に努めます。

4. リハビリテーションについて

- ・ 日常生活動作を通し、利用者一人ひとりの残存機能の維持に努め、楽しく快適に、生活ができるように支援していきます。

5. 短期入所サービスについて

- ・居室環境を整え、利用の期間を楽しく安全に過ごしていただけるように支援します。
- ・サービス提供にあたって利用前の面談、利用毎の報告、サービス担当者会議等において、担当者、家族との情報の共有を図り共に支援していきます。
- ・居宅介護支援事業所へ利用可能日の情報を提供し空床の活用につなげます。

ケアプランセンターにしだて事業計画

- ◎ 住み慣れた地域のなかで、利用者や家族が安心して暮らすことができるようにケアマネジメントを行います。

【重点事項】

1. ケアプラン作成について

- ・尊厳を持って自分らしい生活を送られるように、自立支援にむけたケアプラン作成を行います。
- ・介護保険制度やサービス事業等について、分かりやすい説明、適切な情報提供を行います。

2. 他機関との連携について

- ・サービス提供事業所からの情報収集と情報の共有化を図り、より良い支援につなげます。
- ・行政機関や民生児童委員等との協力体制により、適切な支援につなげていきます。又、地域の社会資源も活用できるように状況把握を行います。
- ・疾病を抱えながらも、不安なく希望する場所での生活が続けられるように、医療機関との連携を図ります。

3. 研修について

- ・利用者を取り巻く様々な状況に対応できるように、研修会(内部・外部研修問わず)等に参加して自己研鑽に努めます。

平成30年度防災活動計画

防災委員…… 1. 防火管理者 2. 防災計画担当 3. 安全指導担当 4. 設備用具担当
5. 救護担当 6. 非常食担当

◇ 訓練・点検及び会議等

月	訓練内容	設備点検	会 議	備 考
4月	・職員通報訓練	119番通報装置 火災一斉メールシステム 非常食期限点検	4/19 第1回防災委員会 防災自主点検の日	新職員・異動職員者などの 電話番号・メールアドレス 確認
5月	5/24(木) ・昼間想定通報避難訓練 消火訓練(消防署員立会)	119番通報装置 火災一斉メールシステム 水消火器・屋内消火機使用 防災設備保守点検 (委託業者)	5/15 第2回防災委員会	
6月	6/11(火) ・不審者対応訓練		6/15 第3回防災委員会	職員刺股使用訓練 警察 110番通報訓練
7月	7/22(日) 19:00～ ・夜間想定総合避難訓練 (消防署員立会)	119番通報装置 火災一斉メールシステム 非常食期限点検	7/19 第4回防災委員会 災害対策会議 防災自主点検の日	家族会参加(メール配信) 地域住民参加 消防団参加
8月	・不審者対応訓練		8/16 第5回防災委員会	防災委員会主催 職員刺股使用訓練
9月	9/5(水) 14:10～ ・地震、風水害、土砂災害等 非常災害対策避難訓練 自家発電機作動訓練	防災設備保守点検 (委託業者) 安否確認メールシステム	9/20 第6回防災委員会	防災の日 9/1
10月	・不審者対応訓練	非常食期限点検	10/18 第7回防災委員会 防災自主点検の日	防災委員会主催 職員刺股使用訓練
11月	11/15(金) ・夜間想定避難誘導訓練 屋内消火機使用	火災一斉メールシステム	11/15 第8回防災委員会	施設内への避難とする
12月				
1月	・無断外出者捜索電話連絡網 発信訓練	非常食期限点検	防災自主点検の日	夜間帯想定のため 19:00以降の発信とする。
2月			2/21 第9回防災委員会	30年度防災訓練振り返り 次年度に向けての取り組み
3月				

※3ヶ月毎 第3木曜日に防災自主点検の日となります。

≪平成30年度特別養護老人ホームにしまして等年間予定一覧表≫

部門 月	管理・防災	給食	研修	にしまして	ケアプラン
4月	<ul style="list-style-type: none"> 開所記念日 職員通報訓練(火災一斉メール) 	<ul style="list-style-type: none"> 開所記念行事食 お花見献立 	<ul style="list-style-type: none"> 新人研修 	<ul style="list-style-type: none"> お花見会 入所者検診(血液検査) 役員会総会・ボランティア活動 	ケアマネ定例会
5月	<ul style="list-style-type: none"> 昼間想定時通報避難訓練(消火器を使用するの消火訓練、発電機訓練) 運営推進会議 	<ul style="list-style-type: none"> 春祭り献立 端午の節句献立 	<ul style="list-style-type: none"> 相談員研究会 施設長研修会 山形県老施協総会 法令遵守・介護・避難誘導方法 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩・外出(～10月末まで) 蕨採り外出 吹浦まつり 職員検診(センター受診) 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> なんでも相談日 不審者対応訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 笹巻き献立 選択メニュー 	<ul style="list-style-type: none"> 看護研究会 栄養士研究会 オムツの当て方 ケアマネ専門・更新研修(～7月) 	<ul style="list-style-type: none"> 輪投げ県大会 笹巻づくり 役員会 	ケアマネ定例会
7月	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭り7/8(日) 運営推進会議 夜間想定時通報避難訓練(消防署立会い)地域住民・消防団参加 災害対策協議会 職員通報訓練(火災一斉メール) 	<ul style="list-style-type: none"> 七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食 	<ul style="list-style-type: none"> 介護職員研修会 機能訓練指導員研修会 栄養士研究会 皮膚疾患について 	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭り 夏祭りボランティア 火合わせ 疾患別血液検査 入所者検診(胸部レントゲン) 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> なんでも相談日 不審者対応訓練 	<ul style="list-style-type: none"> お盆献立 選択メニュー 	<ul style="list-style-type: none"> 相談員研究会 事務職員研修会 救急蘇生 		ケアマネ定例会
9月	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会9/14(金) 広報発行 運営推進会議 地震・風水害・土砂災害等避難訓練・発電機訓練 職員通報訓練(火災一斉メール) 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会行事食 秋彼岸献立 	<ul style="list-style-type: none"> 施設長研修会 感染症 特養連絡協議会職員研修会 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会 疾患別血液検査 	ケアマネかふえ
10月	<ul style="list-style-type: none"> 芋煮会 不審者対応訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 芋煮会行事食 選択メニュー 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養士研究会 看護研究会 介護職員研修会 リスクマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> 入所者検診(血液検査) 芋煮会 	ケアマネ定例会
11月	<ul style="list-style-type: none"> 受水槽清掃・水質検査 運営推進会議 なんでも相談日 夜間想定避難誘導訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 秋の味覚献立 	<ul style="list-style-type: none"> 相談員研究会 急変時対応講習会 機能訓練指導員研究会 社会福祉振興会事務担当者研修会 認知症・虐待 	<ul style="list-style-type: none"> 職員検診(センター受診) 入所者検診(胸部レントゲン) 心臓エコー予防接種(職員) ボランティア活動 	
12月		<ul style="list-style-type: none"> クリスマス献立 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立 	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネ実務研修(～3月) 	<ul style="list-style-type: none"> 心臓エコー予防接種(入所者) クリスマス会 	ケアマネ定例会
1月	<ul style="list-style-type: none"> 餅つき新年会 無断外出発信訓練 ボランティア懇談会・感謝デー 	<ul style="list-style-type: none"> お正月献立 餅つき新年会献立 七草献立 寒ざら社 	<ul style="list-style-type: none"> 看取り 	<ul style="list-style-type: none"> 餅つき新年会 疾患別血液検査 	
2月		<ul style="list-style-type: none"> 節分献立 選択メニュー 	<ul style="list-style-type: none"> 施設長研修会 相談員会議 	<ul style="list-style-type: none"> 節分 ひな祭り飾り 	ケアマネ定例会 ケアマネかふえ
3月	<ul style="list-style-type: none"> なんでも相談日 運営推進会議 職員通報訓練(安否確認メール) 	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り献立 春彼岸献立 		<ul style="list-style-type: none"> 疾患別血液検査 役員会 	
月例 随時	<ul style="list-style-type: none"> 企画会議(毎月10日過ぎ) 入所検討委員会(奇数月企画会議後) 防災委員会(年9回) 省エネ委員会(4.6.10月第1木) 保健衛生委員会(4.7.10.1月第3火) サービスマス向上委員会(毎月第2火) 広報活動委員会(随時) 地域交流委員会(随時) 	<ul style="list-style-type: none"> 誕生会献立(毎月) ぼた餅の日(毎月) 希望献立の日(毎月) おやつ作り(毎月2ユニット) 食事サービスマス委員会(4.7.10.1月第4水) 	<ul style="list-style-type: none"> たん吸引等研修 県社協施設職員研修(高齢者介護関係職員研修・社会福祉専門講座) 認知症介護実践者等養成研修等研修委員会(毎月第3火) 	<ul style="list-style-type: none"> 内科回診(月木) 精神科回診(月1回) PT指導訓練 歯科医健診 糖尿尿検査(採血) 理容(奇数月第1火) ミュージックケア(月1回)、ナツメロを歌う会(冬期、月1回) カラオケライブ(4～11月、月1回) 	毎週1回ケアプラン会議